

中国ビジネス事情研究会：第15回研究会(4月27日)

中国駐在赴任の留意点

菅野真一郎

主幹事・平沢健一／幹事・藤村幸義、江越眞、菅野真一郎

今回は日中関係学会会員の皆様にも公開！

～先着 40 名様のお申し込み順～

いよいよ桜が満開、気持ちもどこか浮き浮きとしてきますね。皆様いかがお過ごしでしょうか。「中国ビジネス事情研究会」の第 15 回目の会合を以下の要領で開催します。

いま中国に駐在する日本人ビジネスマンは 10 万人を超えています。5 年間滞在するとしても、毎年 2 万人ものビジネスマンが中国へ新たに赴任していることとなります。多くの赴任者は慣れない環境の中で、人知れぬ苦勞をされているのが現実です。

そこで今回の講師には、日本興業銀行の上海支店長などを歴任し、日本企業の対中進出に深くかかわってこられたメンバーの菅野真一郎さんをお願いし、「中国駐在赴任の留意点」とのテーマでお話しいただくことになりました。①海外事業で成功する秘訣②中国に駐在するビジネスマンの心構え③中国進出成功事例に学ぶ④中国ビジネスのキーワードは“共存共栄”⑤今後の中国ビジネスの進め方など、ご自身の体験に基づいた貴重なお話を伺えると思います。

なお、今回はお話の内容にかんがみ、中国ビジネス事情研究会のメンバーだけでなく、日中関係学会会員の皆様にも広く公開することにいたしました。ただ、会場のスペースの関係から、先着 40 名様のお申し込み順とさせていただきます。これから中国に赴任する可能性のある方、また今後日中関係の仕事に就きたいと希望する学生さんなどにとって、またとない機会かと思えます。

研究会会場は今回から「SSK 新社会システム総合研究所」を使わせていただくことになりました。交通至便の場所ですので、奮ってご参加ください。

参加ご希望の方は、4月 25 日(火)までに、幹事の江越眞までメールでご連絡ください。メールアドレスは以下の通りです。40 名に達した段階で打ち切らせていただきますので、あらかじめご了承ください。

連絡先メール：egoshi.m@avantia.or.jp

<研究会>

- 日時：4月27(木) 18時30分から
- 場所：SSK 新社会システム総合研究所 電話：03-5532-8850
住所：東京都港区西新橋2丁目6-2 友泉西新橋ビル 4F
(新橋、虎ノ門、霞が関、内幸町から徒歩5~6分以内。地図参照)
当日の連絡先：江越眞=080-5874-8048 藤村幸義=090-6348-6799
- 発表者：18時30分~19時30分
菅野真一郎・東京国際大学客員教授(元日本興業銀行上海支店長)
講演テーマ：「中国駐在赴任の留意点」
- 参加費：無料(食事は付きません)
- 菅野真一郎さん(東京国際大学 客員教授)の略歴：
生年：昭和18年生まれ
学歴：昭和41年3月 横浜国立大学経済学部卒業
職歴：昭和41年4月 日本興業銀行入行
59年4月 同行上海駐在員事務所 首席駐在員
平成 元年1月 同行中国委員会 副委員長
2年4月 日中投資促進機構 事務局次長
3年8月 日本興業銀行 上海支店長
6年6月 同行中国委員会 委員長
7年6月 同行取締役 中国委員会委員長
10年7月 日中投資促進機構理事 事務局長
13年1月 日本興業銀行 参与
14年4月 みずほヒューマンサービス(株) 取締役社長
14年9月 みずほコーポレート銀行 顧問
24年4月 東京国際大学 客員教授を兼務
24年8月 みずほコーポレート銀行 顧問 退任
著書：『中国ビジネス必携 大陸へ赴く侍たちへ』(金融財政事情研究会)
『2020年の中国』共著 (日本経済新聞社)

